

ブラウザ用暗号通信プログラム

Z

D-RANS PROXY

- ・ D-RANS PROXYはWebベースの暗号化通信システムを構築する技術です。イントラネットのホームページセキュリティやICカードを配布した特別グループ [会員制] へコンテンツの開放を行うASP事業などに最適です
- ・ Web閲覧ソフトとしてマイクロソフト社のインターネットエクスプローラやネットスケープ社のブラウザを利用することができます。



商品構成

[サーバ]

- ・ プログラム3種類
- ・ ハードウェア SCD [Security Control Device]

[クライアント]

- ・ プログラム3種類
- ・ ハードウェア ICカードリーダー/ライター

[注] ICカードを別途、ご購入ください。

1. インターネット経由で、ICカードを持つ人のみがコンテンツを閲覧できる専用ホームページの構築に最適です。機密データを扱うイントラネット、エクストラネット等に利用できます。
2. マイクロソフトWindows9x, ME, 2000及びNT4.0で稼動します。

[注]D-RANSは株式会社ケンウッドから株式会社 CSPフロンティア研究所が商品及び開発権の譲渡を受けています。



D-RANS PROXYの特徴

インターネット等の通信回線上はすべて暗号化通信をおこないますのでセキュリティは万全です。すでにSSL等の通信暗号をご利用の場合でもD-RANS PROXYを併用することにより、セキュリティを一段高めることができます。

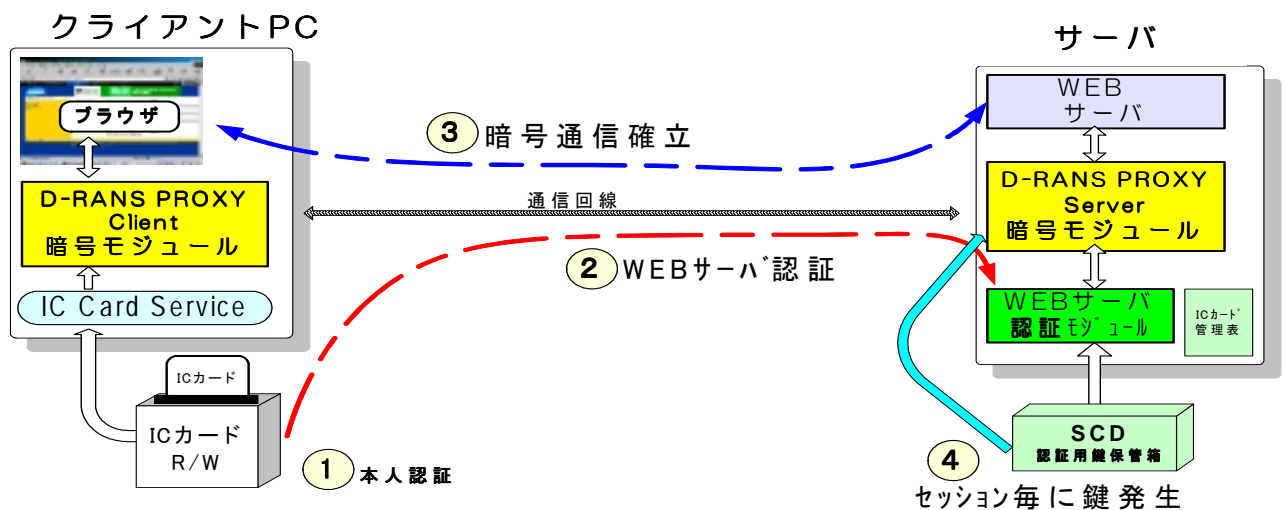
ICカードによる認証を特徴とし、正当なICカードなしにはそのサーバに入ることができません。CGI技術によるデータ収集もセキュリティを保ちながら安全におこなえます。

クライアントPCにWeb閲覧時のデータがキャッシュされない仕組みのため、閲覧データの漏洩を防げます。更に、離席の際にICカードを抜くと閲覧中の画面を閉じることができますので安全です。

通信セッション毎に個別の暗号鍵を生成して使用するため、セキュリティが磐石です。

ICカードにあらかじめ発行した権限により、閲覧できるホームページを制御できるため、閲覧する端末を限定する必要がありません。

クライアント側のアプリケーション変更や環境設定を必要としないためコンテンツを変更する場合、サーバー側のアプリケーションの修正だけで対応できるためコストやリスクが軽減されます。



商品構成

- プログラム
 - D-RANS Proxy サーバ
 - D-RANS Proxy 認証サーバ
 - D-RANS Proxy アクセス管理サーバ
 - D-RANS Proxy アクセス管理クライアント
 - D-RANS Proxy クライアント
 - D-RANS IC Card Service



プログラム



SCD



IC Card R/W

- SCD[Security Control Device]
サーバ認証用の鍵・セッション毎の暗号鍵を生成します。
- ICカードリーダー/ライター
 - ・ICカードのメモリー領域にデータを書込んだり、読み取ったりするハードウェアです。PCMCIA型のほか、USB型やRS232C型のリーダー/ライターもあります。



株式会社CSPフロンティア研究所

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-2-3 CSPテクノプラザ

TEL 03-5304-4521
FAX 03-5304-4522
Email: info@csp-frontier.jp